

大倉さんが活動していた学校の児童は6割以上が難民でしたが、それ以外は近郊に住んでいるザンビア人の子どもたちです。大倉さんは、さまざまなバックグラウンドを持つ子どもたちとしっかり向き合って活動を続けていました。そして、ともに笑ったり学んだりする日々のなかで子どもたちは学ぶ喜びを知っていったように感じました。



企画調査員(ボランティア事業)\*2  
桑園いつみ(くわそのいつみ)

\*2 隊員の活動全般を支援する「ボランティア事業支援のプロ」。また相手国の要望を調査して要請開拓を行うなど、隊員活動全体の運営を担う。

今日も楽しく勉強しましょう



図工の授業の中で折り紙の折り方を教えたこともあった。

難民居住区にある学校で子どもたちに勉強の意義と学ぶ楽しさを伝えてきた隊員の活動をご紹介します。

構成●坪根育美

in ザンビア  
大倉優枝

おくら・まさえ  
出身地:東京都 職種:小学校教育  
任期:2018年1月~2020年1月



学ぶ楽しさを伝えたい!

+one information  
生活のなかにいつもある音楽

私の初めてのひとり暮らし——その場所はザンビアでした。電気、水、ガスといったインフラは整っておらず、トイレや水浴び場も屋外。ソーラーパネルで発電した電気は夜間になると使えないときもあり、ヘッドライトの明かりでしのぐこともありました。覚悟はしていましたが、実際に暮らしてみると想像以上に大変でした。

こうしたカルチャーショックから抜け出すきっかけを与えてくれたのが村の教会で見た光景です。ある日、聞こえてきたゴスペルソングにつられて教会の中に入ってみると、地元の人々が歌ったり踊ったりしていました。みんな心から楽しんでいる様子で、いつもよりおしゃべりをしています。教会は村の人たちにとって音楽を楽しむ場でもあるのです。そのときに、「ここにはこの生き方と楽しみ方があるんだ。彼らは幸せなものに見える。私もその幸せを同じ温度で感じたい」と強く思いました。

ザンビアの人にとって音楽は欠かせません。冠婚葬祭はもちろん、教会のときと同じように日常的にみんなで歌ったり踊ったりするのです。商店街を歩けば、どこからともなく音楽が耳に入ってきます。学校では音楽が聞こえると、子どもたちがリズムに合わせて体を動かし、机やバケツを太鼓にしてビートを刻み出します。特徴的なアップテンポのリズムをくり返す、癖になる魅力があるザンビアの音楽。この国の人たちが陽気でプラス思考なのは音楽に秘密があるのかもしれませんが。元気を出したいときは、ぜひザンビアの音楽を聴いてみてください!



イラスト●さかがわ成美

先生と一緒に写真を撮りたい!



体育の授業で大倉さんが写真を撮ろうとすると、子どもたちが集まってきた。



3か月かけて練習したソーラン節をイベントで披露する子どもたち。



協力隊の活動に興味を持ったきっかけは、大学生のころにボランティアのために行ったバンングラデシュで、貧しい環境のなかでも生き生きと暮らす子どもたちと出会ったことでした。そのときに、途上国で暮らす人のことをもつとよく知り、役に立ちたいという思いが湧き上がったのです。今回の活動では、中学校の社会科の非常

勤講師として勤めていた経験も役立てることができると思い応募しました。

私はアンゴラ、ブルンジ、ルワンダ、コンゴからの難民が多く住む難民居住区があるザンビアのメヘバという村に赴任しました。ここでは難民とザンビア人が、まるでひとつのコミュニティのように協力し合っていました。同地区にあるメヘバA初等教育学校が私の活動拠点です。ザンビアの教育方法は、教科書を丸写しさせるなどひたすら覚えさせるものが多く、子どもたちは勉強の楽しさやその意義を知りません。そのため実践を通した質の高い双方向の教育が求められていました。

私は、小学5年生から7年生の児童に家庭科、音楽、図工、体育といった実技科目と、読み書き計算を教えました。授業を進めるうえで大切にしていたのは、子どもたちが興味を持つ内容にすること。そのために実験や実技を多く取り入れ、読み書き計算は歌のリズムに合わせて掛け算九九を楽しく覚えられるように工夫しました。

子どもたちから「日本のことを知りたい」というリクエストがあり、ソーラン節や日本の歌、日本語を教える機会もありました。難民居住区に暮らす人々は区域の外へ出ることが容易ではなく、そこで生まれ育った子どもは外の世界をほとんど知りません。世界は広く、さまざまな文化や生き方があることを子どもたちに知ってほしいと強く思いました。帰国した現在は中学校の特別支援学級で支援員をしています。2021年4月からは、中学校の社会科教員になる予定です。これからは日本の子どもたちに多様な国や価値観があることを伝えていきたいです。

\*1 ザンビアの義務教育は初等教育(小学校が7年、中等教育(中学校)が5年の計12年ある。